

ARAI NEWS

今やスモークシールドは、ライダーの必需品ともいえます。強い照射を防ぎ、目の疲労をやわらげ安全につながるだけでなく、ライダーの顔立ちを精悍なものにさえしてくれます。照射を避けるだけでなくサングラスでも、という声もありますが、走行中にトンネルなど暗いところに入った場合には、シールドならば素早く上げて視界を確保することができます。でもサングラスでは、走行中にヘルメットをかぶりながら取り外すのは不可能ですから、安全面からもスモークシールドをお奨めできます。とはいっても、昼間には便利なスモークも、夜間は見えにくくなり、走行にもさしつかえます。夜間は、やはり透過率70%以上のシールドに交換することが必要となります。アドシスは、昼間はスモーク、夜間はクリアーとメガネ感覚で交換できるので、安全上からも、スモークを日中使用するライダーにとってはなくてはならないシステムといえます。

④ ① ②

アドシスは、シールドを簡単に交換できるシステムですが、ただ単に取り付け取り外しが楽にできるわけではありません。シールドは走行中に決して外れてはならないものです。外れてはならないものを

外しやすくする。これがアドシスでも最も頭を悩ました点でした。例えばロックボタンのようなものも考えられましたが、ボタンのストッパーでは、走行中に間違えて押してしまう可能性もあります。そこで生み出されたのがアドシスのロックシステムです。フルフェイスタイプのアドシスでは、2重のロック機構が働いています。まずホルダーは、図④のようにツメが支点部のフックとシールドにはさみこまれた状態のため、全開位置以外では決して取り外れることはありません。



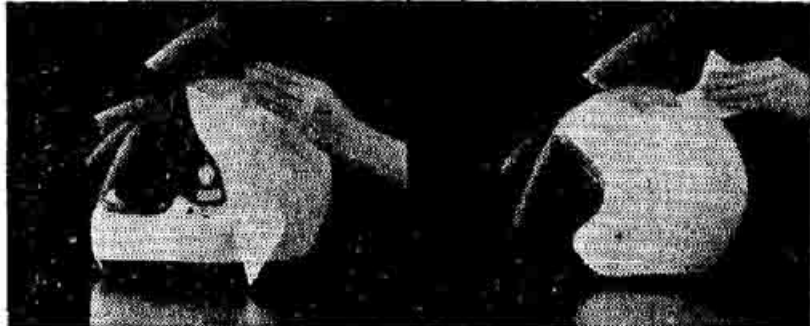
また、シールド自体も写真のようにベース部のフックと支点部のツメによって、全開位置以外では、たとえホルダーが取



り外れていても、シールドが取り外れることがない構造で設計されています。もちろん、ホルダー付きのフルフェイスだけでなく、オープンフェイスのSZでも走行中は外れることはありません。アドシスは、走行中に考えられるあらゆる動作においても、外れることがないから、安心してみなさんにお奨めできるのです。

④ ① ②

ところで、スモークシールドとクリアーシールドを使い分けるとなると、スペアシールドを持ち歩かなければなりません。でも、シールドは意外とかさばるもの、そんな悩みを解決するすぐれものの商品が発売されています。その名はシールドバックマン。ウエストバック方式で、シールドを無理なく持ち歩けます。財布や免許証などの小物も入れられるなかなか便利な商品です。発売元は横浜にある關レイト商会(045)473-3646(☎)のお奨め商品ですから、興味ある方は問い合わせしてみてください。



昼間はスモーク、夜はクリアー。

セーフティーライディングとアドシスの勧め

(株)アライヘルメット
〒330 埼玉県大宮市東町2-12
TEL(048)641-3825~7



●アフターサービスの窓口は品質管理課です。
製品の事なら、お気軽にご相談ください。
直通 TEL(048)645-3661